

**2009 年度第 1 回
ABEST21 マネジメントセミナー**

“新事業とイノベーション”



**THE ALLIANCE ON BUSINESS EDUCATION AND SCHOLARSHIP FOR
TOMORROW, a 21st century organization (ABEST21)**

**TOKYO JAPAN
2009**

2009 年度第 1 回 ABEST21 マネジメントセミナー

主催

特定非営利法人 THE ALLIANCE ON BUSINESS EDUCATION AND SCHOLARSHIP FOR TOMORROW, a 21st century Organization (ABEST21)

テーマ

「新事業とイノベーション」

内容

米国金融危機をきっかけに、世界経済は混乱期に入り、日本企業にも大きな影響力が出てきている。こういうときには、多くの診断や処方箋が示されてくるが、基本的には顧客にとっての付加価値を創造し、それを価値獲得の媒体に転写していく情報設計の経済活動としての「ものづくり」及び「サービスづくり」が原点であると云う。それには自社の「ものづくり」及び「サービスづくり」の現場の比較優位を見極め、自社の現場力を再構築し、新しいイノベーションに向けた自社の現場力を再構築して、新規事業を立ち上げていくことが重要である。本セミナーでは、不況の先の回復期に必要な跳躍力を蓄えていくために、イノベーションによる新たなビジネスモデルの構築や競争戦略の策定に焦点を当て、最近の企業の新事業の成功・失敗事例をもとに、討論方式によりニュービジネスの戦略的な構築方法を習得していく。

講師

前田 昇 (Noboru MAEDA) 学術博士

青山学院大学大学院青山ビジネススクール教授

期間

- 1) 2009 年 8 月 08 日 (土)
- 2) 2009 年 8 月 15 日 (土)
- 3) 2009 年 8 月 22 日 (土)
- 4) 2009 年 8 月 29 日 (土)

授業時間

- 1) 09:00~10:25
- 2) 10:35~12:00
- 3) 13:30~14:55
- 4) 15:05~16:30

修了書の授与

全 16 回のセミナーに出席した者に修了書の授与

対象

企業等組織に勤務する中堅スタッフ及び若手管理者層等及びテーマに関心を持つ職業人

授業計画

回数	月日・時間	テーマ
8月8日(土)		
1	(1)09:00~10:25	「新事業開発とビジネスモデル」
2	(2)10:35~12:00	事例研究(ソネットMスリー、アスクル)
3	(3)13:30~14:55	「イノベーションのジレンマとその対応」
4	(4)15:05~16:30	事例研究(任天堂、シャープ、サンテック)
8月15日(土)		
5	(1)09:00~10:25	「製造業によるサービス産業取り込み」
6	(2)10:35~12:00	事例研究(GEメディカル、コマツ)
7	(3)13:30~14:55	講師の大企業における新事業開発体験
8	(4)15:05~16:30	事例研究(ソニー、フェリカICカードシステム)
8月22日(土)		
9	(1)09:00~09:55	「大企業とベンチャー企業の連携」
10	(2)10:00~12:00	ゲスト講師:鳥谷浩志氏(ラティステクノロジー社長) 事例研究(トヨタ)
11	(3)13:30~14:55	「大企業のオープンイノベーション」
12	(4)15:05~16:30	事例研究(P&G)
8月29日(土)		
13	(1)09:00~10:25	「成熟市場、過疎地域における新製品開発」
14	(2)10:35~12:00	事例研究(ブラザー、シマノ、いろいろ)
15	(3)13:30~14:55	「日本産業のビジネスモデルを考える」
16	(4)15:05~16:30	事例研究(パルミサーノ・レポート)

セミナー会場

〒107-0062 東京都港区南青山5-4-29 レイケイ南青山ビル 会議室A、電話:03-3498-6220

募集人数

30名

セミナー費

50,000円(全16回のセミナー費と昼食代を含む)

連絡先

〒107-0062 東京都港区南青山5-4-29 レイケイ南青山ビル、ABEST21事務局担当鈴木

電話:03-3498-6220 E-mail: abest21@abest21.org

申込方法・期日

所定方法で6月1日(月)~7月31日(金)までに上記ABEST21事務局に申込みすること。先着順で定員になりしだい募集締切

※お申込みはすべての授業に出席できる方に限ります。

講師略歴

前田 昇 (Noboru MAEDA) 学術博士 (1944 年大阪府堺市生れ)

学位

- 2001 年 学術博士 (高知工科大学)
- 1999 年 政策・メディア修士 (慶応義塾大学)
- 1966 年 経済学士 (高崎経済大学)

職歴

- 2007 年 4 月、青山学院大学大学院国際マネジメント研究科教授 (現在に至る)
- 2007 年 4 月、大阪市立大学大学院創造都市研究科特任教授 (2008 年 3 月まで)
- 2006 年 4 月、青山学院大学大学院国際マネジメント研究科非常勤講師 (2007 年 3 月まで)
- 2005 年 4 月、京都大学大学院経済学研究科非常勤講師 (2007 年 3 月まで)
- 2003 年 4 月、大阪市立大学大学院創造都市研究科教授 (2007 年 3 月まで)
- 2003 年 4 月、高知工科大学客員教授 (2005 年 3 月まで)
- 2002 年 4 月、内閣府総合科学技術会議専門委員 (2004 年 3 月まで)
- 2001 年 4 月、名古屋大学情報文化学部非常勤講師 (2003 年 3 月まで)
- 1999 年 4 月、高知工科大学大学院工学研究科起業家コース教授 (2003 年 3 月まで)
- 1998 年 4 月、科学技術庁・科学技術政策研究所客員研究官 (2007 年 3 月まで)
- 1996 年 4 月、青山学院大学大学院国際政治経済研究科非常勤講師 (2000 年 3 月まで)
- 1977 年 4 月 ソニー入社、ソニー本社 経営戦略部門長、マーケティング戦略本部長、
米国ソニー企画担当バイスプレジデント、欧州ソニー戦略担当ディレクターを経て
1999 年 3 月退社

1966 年 4 月、日本アイビーエム入社、米国 IBM 世界本社製品計画担当等を経て 1977 年 3 月退社

専門分野

起業論、国際経営論、産業クラスター論

主要著書

- ・ William Miller, Henry Rowen, Marguerite Gong Hancock, Kenichi Imai, Noboru Maeda et.al, "Making IT The Rise of Asia in High Tech", Stanford University Press, 2007
- ・ 前田 昇・安部忠彦編著、『MOT ベンチャーと技術経営』、丸善、2005 年
- ・ 石倉洋子、藤田昌久、前田 昇・金井一頼、山崎朗『日本の産業クラスター戦略—地域における競争優位の戦略』、有斐閣、2003 年
- ・ 前田 昇著、『スピノフ革命』、東洋経済新報社、2002 年
- ・ 野中郁次郎編著、前田昇他『イノベーションとベンチャー企業』八千代出版、2002 年
- ・ 前田 昇著、『自律結合国際戦略』、同友館、1999 年
- ・ 前田 昇著、『米国ビジネスマンと楽しく仕事をする法』、PHP 研究所、1990 年

主要論文

- ・ 前田 昇、「グローバル・インテグレーション 2030 年代の競争優位」、国際ビジネス研究会年報 2008 年 第 14 号
- ・ 前田 昇、「キャッチアップモデルからの開放—イノベーションシステム活性化のための研究開発型ベンチャーの重要性」、一橋ビジネスレビュー、2003 年秋号
- ・ Noboru Maeda, "Japanese Innovation System Restructuring with High-tech Start-ups - Creative destruction of Catch-up Model, in micro, macro and regional level" Stanford Japan Center Discussion Paper DP-2004-002-E 2004/4/19
- ・ 前田 昇、「産学連携から結合ヘドイツから学ぶ起業促進、ノンリニアな産学のあり方」、組織科学 Vol. 34 No. 1 2000 年
- ・ 前田 昇、「新ビジネスモデルによる日本企業強さの变革」科学技術政策研究所 Policy Study No. 3 1999 年

